

第34回兵庫県クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

決勝 神戸FC 対 FCフレスカ神戸 (場所:アスパ五色サブ)

結果 神戸FC 1 (1PK 4) 1 FCフレスカ神戸

優勝 FCフレスカ神戸

第2位 神戸FC

最優秀選手 菊池 颯 (FCフレスカ神戸)

決勝戦戦評

作成者:倉 直樹(兵庫県クラブユースサッカー連盟理事長)

県トップリーグ首位の神戸FCと2位のフレスカとの決勝戦になった。

両チームともに背後を狙いながら慎重な立ち上がりでスタート。

徐々に神戸FCがゲームをコントロールし始める。

18分、20分にサイドから決定機をつくるがシュートが合わず得点には至らず。

フレスカは34分のフリーキックから連続してコーナーを獲得、前半アディショナルタイムの36分にコーナーから17番がヘディングで先制点を奪い、そのまま前半終了。

(シュート数 神戸FC:5 フレスカ:2)

後半、はじめにチャンスを作ったのは神戸FC。4分にコーナーキックから26番がヘディングで同点ゴール。

その後は、両チーム交代を使いながら、互いに譲らず球際の厳しい一進一退の攻防が続いていたが、神戸FCは運動量の多いゲームの中で後半25分から立て続けにアクシデントにより3名の交代を余儀なくされた。

試合はゴールがうまれずPK戦に突入

(シュート数 神戸FC:5 フレスカ:1)

先行のフレスカは1~4人目まで全員成功に対して神戸FCは1人目がキーパーのセーブ、3人目がバーに当て、フレスカの勝利となった。

両チーム共、絶対に勝ちたいという気持ちが出た緊張感のある決勝にふさわしいゲームを展開した。

両チームの関西大会での活躍を期待しています。